

2017年2月28日
栃木支店

NTTグループ防災演習の実施について ～栃木グループが連携した地震防災演習を実施～

NTT東日本栃木支店(支店長 村田 和也)では、2011年3月11日の東日本大震災の教訓を踏まえて、「NTTグループ防災演習」を実施いたします。

防災演習では、栃木県央部を震源とした大規模災害が発生し、通信設備等に甚大な被害を受けたとの想定のもと、栃木県内のNTT東日本グループとドコモCSが連携し、関係機関との情報連携強化及び早期復旧に向けた、各種応急・復旧作業の基本動作等の確認・検証するために実践的な演習を行います。

NTTグループでは、皆様の安全安心をお届けするため、「ネットワークの信頼性向上」、「重要通信の確保」、「サービスの早期復旧」を基本方針として、日々災害対策に取り組んで参ります。

防災演習の概要は、次のとおりです。

1. 開催日時 2017年3月6日(月) 13:30～16:00
2. 開催場所 (1) 訓練会場 栃木県立県央産業技術専門校グラウンド
(住所:宇都宮市平出工業団地 48-4)
(2) 駐車場 NTT東日本栃木支店 平出ビル構内
(住所:宇都宮市平出工業団地 48-2)
3. 災害想定 栃木県央部を震源とする震度6強(M7.5)の直下型地震が発生し、宇都宮市東部を中心に道路の損壊、商用電源の停電、電柱倒壊、通信ケーブルの断線などによる固定電話及び携帯電話が広範囲に渡り不通となっていることを想定し訓練を行う。
4. 演習内容 NTTグループは現地災害本部を立ち上げ、自治体との災害対策本部の情報伝達手段となる緊急時の通信サービスの早期提供を行うとともに、避難所等への通信サービスを提供することで住民の連絡手段を確保する。

主な演習内容

- (1) 橋脚落下時等の通線作業(ランチャー)による電話ケーブルの敷設
- (2) 可搬型衛星エントランス基地局の組立訓練
- (3) ドコモの移動無線基地局車による携帯電話の電波不感地域への通信確保
- (4) ポータブル衛星機器による孤立地域への特設公衆電話の設置
- (5) プロトバンド(BB)救済無線機装置を用いて、Wi-Fi環境でのインターネット接続
- (6) 避難所、仮設住宅等への通信手段の提供(モバイルUMC装置・11P-150M)
- (7) 移動電源車による緊急給電(非常用電源の確保)
- (8) 超小型衛星通信システムによる孤立防止用電話回線の設置(Ku-1ch)

※1 演習スケジュールの詳細は、「別紙1」を参照願います。

※2 演習に用いる通信設備及び特殊車両は、「別紙2」を参照願います。

※3 演習会場レイアウトは、「別紙3」を参照願います。

5. 参加組織
- (1)NTT東日本 栃木支店
 - (2)NTT-ME 栃木NWSC
 - (3)NTTファシリティーズ中央 栃木支店
 - (4)NTTインフラネット 栃木支店
 - (5)ドコモ CS 栃木支店
 - (6)栃木県立県央産業技術専門校
 - (7)NTT東日本-関信越
- 6・主催・共催
- NTT東日本栃木支店(主催)、栃木県立県央産業技術専門校(共催)
7. その他
- (1)実際の災害等、不測の事態が発生した場合は中止とさせていただきます。
 - (2)取材を希望される場合は、3月3日(金)17時までに、下記までご連絡をいただけますと幸いです。

以 上

演習スケジュール

タイムスケジュール	会場	現地復旧本部	NTT東日本 一関信越	NTT- ME	NTTファン リテイス*	ドコモCS	総務 厚生班	避難者 (産技校 生徒等)				
13:30 ~	平出ビル	開会(訓練参加者集合)										
13:50 ~	栃木県 中央産業 技術専門校	[本部 立上]	★バイク隊 ★指揮車 現地パト ロール					避難所 へ集合				
14:10 ~		上空 から映像 配信	★ランチャー 発射					★移動 電源車 による 停電ビ ル救済	★移動 無線 基地 局車 ★仮設 基地 局設 置	演習見 学		
14:30 ~		全体 統括 指示	★光回線 開通工 事 ★UMC 設置					★ポータ ブル衛 星開設 ★11P- 150M 設置		災害用 伝言 ダイヤ ル171 体験		
14:50 ~			★ランチャー 発射 ★マルチ ヘリ 展示									
15:10 ~			★Ku-1ch 開設 ★BB救 済無線 設置									
15:30 ~											非常 食配 給	非常食 受領
15:50 ~ 16:00			閉会(撤退作業)									

演習に用いる通信設備及び特殊車両

①ランチャー

ロケットランチャーにより、孤立地域や対岸等に対し架空ケーブル敷設の際に使用します。



⑤ブロードバンド(BB)救済無線

自治体・避難者等からの要望に基づき、避難所でのインターネットを提供します。



②可搬型衛星エントランス基地局

災害により道路が寸断した場合など車の乗り入れが困難な場所でのエリア救済活動が可能になります。



⑥加入者ケーブル多重伝送装置(モバイルUMC)

通信ケーブルが切断された際、お客様の電話回線を復旧するための装置です。



③ドコモ移動無線基地局

被災したエリアの携帯電話が、移動基地局車により使用可能にします。



⑦移動電源車

長期にわたり停電した際に、通信設備等へ電力供給します。



④ポータブル衛星

可搬型ポータブル衛星により、衛星通信回線を使用し特設公衆電話を提供します。



⑧Ku-1ch

孤立地域の通信手段や重要通信確保において音声1chの伝送を行います。



演習会場レイアウト

